

## 共通一第5号様式 見積参加者選考調書（特定随意契約用）

## 見積参加者選考調書（特定随意契約用）

調達件名	札幌市障害福祉サービス指定事業者等管理・障害児施設指定管理システムデータ移行等業務
発注課	保健福祉局障がい保健福祉部障がい福祉課
選定事業者	株式会社佐賀電算センター

随意契約の理由（相手方を特定した理由を含む。）

本市で導入している「障害福祉サービス指定事業者等管理システム」及び「障害児施設指定管理システム」は上記事業者が独自の技術で開発したシステムである。同システムのデータ移行を円滑かつ確実に行うことができる原因是、プログラム等を熟知しており緊急時の対応も可能であることが必要であり、上記の事業者はこれまでの同システムの保守業務・改修業務においても、確実に履行した実績を有している。

また、国保連との連携時に北海道と同一のシステムである必要があることから、他者が履行することは不可能である。

以上のことから、本調達は競争入札に適しないものとして、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号を適用し、上記事業者と随意契約を締結する必要がある。

根拠法令	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号（予定価格100万円超の場合に記入）
出席委員	障がい保健福祉部長 成澤 元宏 障がい福祉課長 菊田 潤 企画調整担当課長  菅野 純 自立支援担当課長 森本 義貴 事業管理係長 佐々木 裕一

決定確認欄	令和7年5月13日	
委員長		書記
障がい保健福祉部長 成澤 元宏 		事務職員 白水 慧 

備考1 随意契約の理由は、随意契約ガイドライン（物品・役務契約）を参考に記載すること。

備考2 予定価格が100万円以下（企画競争による場合を除く。）の場合は、出席委員欄及び決定確認欄（委員長欄及び書記欄を含む。）に斜線を引いて使用すること。